

読解問題の解答 04月4週（マキ）

- 問1の答え 3
問2の答え 2
問3の答え 1
問4の答え 4
問5の答え 2
問6の答え 3
問7の答え 4
問8の答え 1

読解問題の解答 05月4週（マキ）

- 問1の答え 4
問2の答え 2
問3の答え 4
問4の答え 3
問5の答え 3
問6の答え 1
問7の答え 1
問8の答え 2

【まちがえやすい箇所の解説】

問1 読解マラソン集5番「ざーっ。裏手の大えのきが」を読んで次の問題に答えましょう。
○と×との組み合わせが合っているものの数字を書きなさい。

- A 和夫は、農繁休で、自分だけが働くのを不公平だと思っていた
B 和夫は、百姓の子だけが働くのを大人があたりまえと見ているのがおかしいと言った

- | | A | B |
|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ |
| 2 | ○ | × |
| 3 | × | ○ |
| 4 | × | × |

【解説】

正解は、4ですが、1を選んだ人がかなりいました。
長文では、和夫の会話で、「おれだけよければ、それでいいなんて思っていないよ。……百姓の子だけ、農繁休だといってくたくたに……」とあります。つまり、自分だけの問題として不公平を考えているのではなく、社会の問題として考えているので、Aは×です。これは、少し難しかったかもしれません。
Bは、おかしいと思っていたが、「口に出してはいわなかった」とあり、「言った」ではないので×です。これも難しかったと思います。

問3 読解マラソン集6番「最初のうちこそ荒涼と見えた」を読んで次の問題に答えましょう。
○と×との組み合わせが合っているものの数字を書きなさい。

- A 私は、もの心ついたときから、自然の中で空想するのが好きだった
B 登下校の道は、夏の早朝の雨の日に、白い霧がよくたちこめた

- | | A | B |
|---|---|---|
| 1 | ○ | ○ |
| 2 | ○ | × |
| 3 | × | ○ |
| 4 | × | × |

【解説】

正解は、4ですが、1を選んだ人がかなりいました。

Aは、「もの心ついた時からかかえこんできた空想癖」を解放できる場所（自然の中）に「やっとめぐり会えた」ということですから、もの心ついたときは、まだ自然の中にはいなかったということです。そこで、「自然の中で」が×です。これは難しかったかもしれません。

Bは、「雨のあがった夏の早朝」と書いてあるので、「雨の日に」が×です。

読解問題の解答 06月4週（マキ）

問1の答え 3

問2の答え 2

問3の答え 2

問4の答え 4

問5の答え 1

問6の答え 4

問7の答え 2

問8の答え 1

【まちがえやすい箇所の解説】

問題1

Aの「親鳥はけがをしているので、もう少しでつかまりそうだった」は×です。その理由は、親鳥はけがをしているふりをしていただけだったからです。

Bの「コジュケイのひなは、親鳥が逃げている間、石の下にいた」は○。

問題2

Aの「私は、カエルのおなかをパンクさせてよろこんだことがある」は○です。それは、「これは、カエルのおなかをパンクさせてよろこんでいたあの子どもにとって、思いがけない発見だった。」と書いてあるからです。カエルのおなかをパンクさせるようなことをする子は今はまずいないので（笑）、×にしてしまった人が多かったようです。

Bの「私は、そのコジュケイのひなたちが、早くつばさを持つようにと願った」は×です。「それは保護色にたよって石のまねをすることでも、巢にうずくまったきり外へでないことでもない。「一日も早くひなでなくなってつばさを持つ」ことであつた。」という文は、コジュケイを主体とする形で書かれています。

問題3

Aの「「下巻」の「下」を、「下級生」の「下」のように勘違いする子もいる」は○です。その理由は、「二巻に書かれた本の下を借りてゆき、「この本、下と書いてあるのに、とてもむづかしかった」と不満げに返しにくる子。」と書いてあるからです。

Bの「わたしのじょうずに書いた字のきれいさに驚く子もいる」は×です。文中に、「わたしの著した本をもってとんできて、「ねえ、ねえ、これ先生が書いたの？」ときく子がある。そうだと答えると、かの女は、目をまんまるくして驚嘆（きょうたん）する。「きれいな字ねえ！」」と書いてありますが、これは、本に印刷された活字を見て「きれいな字」と言っているという意味です。